

## 川崎市中央卸売市場北部市場

## 令和3年(2021年)2月 水産物部 主要品目の市況

	種類	品目	市況の概要	数量(トン)	平均単価 (円)	数量の前年 同月比(%)	平均単価の 前年同月比 (%)
1	生 鮮	本まぐろ	飲食店時短営業の影響で、前年と比べ、取扱数量はかなり減少、平均単価はやや下がりました。	7	2,588	75	91
2		めばちまぐろ	飲食店時短営業の影響で、前年と比べ、取扱数量はかなり減少、平均単価は下がりました。	1	1,899	70	88
3		はまち	鹿児島、愛媛主体となりました。取扱数量は前年並み、平均単価は前年と比べ下がりました。	30	837	102	80
4		あじ	九州、淡路方面中心の入荷でした。前年と比べ、取扱数量は減少、平均単価は上がりました。	33	671	80	114
5		いか	長崎中心の入荷でした。前年と比べ、取扱数量は増加、平均単価はやや下がりました。	41	811	111	91
6		さば	千葉中心の入荷でした。取扱数量は前年並み、平均単価は前年と比べ下がりました。	38	411	100	82
7	冷 凍	めばちまぐろ	飲食店時短営業の影響で、前年と比べ、取扱数量はかなり減少、平均単価はやや下がりました。	31	1,215	72	95
8		いか	八戸産が主体となりました。前年と比べ、取扱数量はかなり減少、平均単価はかなり下がりました。	5	1,104	62	76
9		さば	前年と比べ、取扱数量はかなり減少、平均単価は大幅に上がりました。	7	547	50	196
9	加工	さけます	前年と比べ、取扱数量は増加、平均単価はやや下がりました。	22	833	111	90

## [増減基準]

- ①並み、横ばい 前年比+-2%以内
- ②やや増加(減少) 前年比+-3~10%
- ③増加(減少) 前年比+-11~20%
- ④かなり増加(減少) 前年比+-21~50%
- ⑤大幅に増加(減少) 前年比+-51%以上